

片桐大地先生（日本銀行秋田支店長）略歴

昭和 48(1973)年 4 月生、長野県出身

平成 9(1997)年 3 月一橋大学法学部卒業

4 月日本銀行入行

21(2009)年 7 月 政策委員会室企画役

22(2010)年 7 月 名古屋支店企画役

24(2012)年 7 月 業務局企画役

28(2016)年 6 月 文書局企画役

30(2018)年 6 月 決済機構局業務継続企画課長

令和 2(2020)年 7 月 発券局総務課長

4(2022)年 6 月 預金保険機構へ出向（預金保険部次長）

5(2023)年 3 月 秋田支店長

趣味：釣り、登山、スキー、料理



＊講演「2024 年の経済動向とお金の話」について

2024 年は、四半世紀の足踏みから動き出せるでしょうか。

各種の最新データを紹介しながら、新年の経済動向について考えてみたいと思います。

また、新しい銀行券が発行される年にもなります。

最新の偽造防止技術などを紹介します。

皆さまとお会いできるのを楽しみにしています。

櫻田美穂先生（能代市キャラバン・メイト連絡協議会会長）略歴

1951 年 旧八森町中浜生まれ

1970 年 厚生年金病院東京高等看護学院入学

1973 年 看護師として民生病院に入職

1977 年 山本組合病院入職

2009 年 能代市キャラバン・メイト連絡協議会入会

2011 年 能代市元町 4-1 で「あずまし亭」開催

2012 年 山本組合病院定年退職

2020 年 能代市キャラバン・メイト連絡協議会会長

2022 年 チームオレンジ「遊」開催中



＊講演「ようこそ、世代間交流のあずまし亭へ」について

＊ 沢山の出会いの 72 年。私の幸せは、好奇心が旺盛、なんでも面白がる体質だったと思います。結婚後、本当に毎日が家と病院の往復だけでしたが、1997 年臨床・生活体験のこぼ化集會に参加して、むのたけじ氏講演ー生き直す道しるべーを聞く機会に恵まれ、これからの道を探し当てた気持ちでした。退職後は、世代間交流の場、居場所が大切と妄想しました。2011 年に念願の居場所を元町に作り、活動の名前を沢山つけた「あずまし亭」がはじまりました。

＊ 恥ずかしながら、私は、ナラティブブック秋田の秋田県医師会の活動を知らずにいました。ところが、能代市キャラバン・メイト連絡協議会メンバーが積極的に参加し啓発活動をしていました。2019 年、父の主治医の小泉先生から、ナラティブブック秋田へのお誘いを受けました。その時、初めてこの活動が、少子高齢化の秋田に生きる人々の力になると知りました。消滅の街、秋田と言われて数十年となります。そんな状況を生きる私達ですが、生きやすい生活、老い・障害・病気とともに生きる方法をご紹介しますと思います。

